

「公共建築月間・公共建築の日」関連行事

〈テーマ〉

「SDGs (Sustainable Development Goals) と建築」

2015年9月に国連で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の中核をなすSDGs(持続可能な開発目標)は17の目標を定め、全ての人々にとって、より良く、より持続可能な未来を達成するために必要な取組課題を定義づけています。貧困、飢餓といった開発途上国に寄った課題だけでなく、気候変動、技術革新(イノベーション)、働きがい(成長・雇用)という先進国の課題も内含する広範囲な目標を含み、持続的成長に大きく寄与する可能性をひめていることから、官民・業界を問わず大きな関心を集めています。この目標の達成に向けてランドスケープ、都市環境、まちづくりなど建築の果たす役割には大きなものがあると思われます。既に、SDGsと建築/建築環境とのかかわりを探る試みも始まっています。本講演会では、わが国におけるSDGsに連なるこれまでの取組を俯瞰し、SDGsと建築/建築環境とのかかわりを探る試み、その重要な分野であるエネルギー分野での取り組みについて紹介し、令和の時代における持続的成長を考察します。

[参考情報]

SDGs 建築ガイド日本版(仮称): 今秋、(公社)日本建築家協会より刊行予定(当日無料配布)

- ・「17の国連SDGsに対する建築ガイド第1版その1」(<http://iwamura-atelier.com/documents/>の「その他」)
 - ・「17の国連SDGsに対する建築ガイド第1版その2」(<http://iwamura-atelier.com/documents/>の「その他」)
 - ・「17の国連SDGsに対する建築ガイド第1版一覧表」(http://www.jutaku-sumai.jp/eco/pdf/201902_1.pdf)
- : 編著 デンマーク王立美術アカデミー/デンマーク建築家協会/国際建築家連合(UiA)

開催日 令和元年11月11日(月) 受付13:30~ 開会13:50~
場所 文化シヤッターBXホール(東京都文京区西片1丁目17番3号)
定員 120名(無料、要申込、先着順)
主催 「公共建築の日」及び「公共建築月間」実行委員会
[(一社)公共建築協会、(一財)建築保全センター、(一財)建築コスト管理システム研究所、(一社)文教施設協会]

13:50~14:00 開会の辞

14:00~14:40 「わが国におけるSDGsの系譜」

講師: 尾島 俊雄 氏(早稲田大学名誉教授)



1960年 早稲田大学第一工学部建築学科卒業。工学博士。(一社)日本建築学会会長、早稲田大学理工学部長、日本学会会議第5部会長等を歴任。現在、早稲田大学名誉教授、(一社)都市環境エネルギー協会代表理事、(一社)日本建築学会名誉会員、アジア都市環境学会名誉会長。受賞・業績・著書等に、2008年日本建築学会大賞、2005年環境省環境保全功労者、「ヒートアイランド」(東洋経済新報社)、「都市環境学へ」(森北出版)、「地域冷暖房」(早大出版部)、「この都市のまほろばVOL.1~7」(中央公論新社)、「日本は世界のまほろばVOL.1~2」(中央公論新社)他多数。

14:50~15:40 「国連17のSDGsと建築環境」~「SDGs建築ガイド日本版」の出版にあたって~

講師: 岩村 和夫 氏(東京都市大学名誉教授/日本建築家協会SDGs建築ガイド日本版特別委員会委員長)



1973年早稲田大学大学院理工学研究科修了。工学修士。同年にフランス政府外務省給費技術交流研修生として渡仏。在パリ「Georges Candilis事務所」を経て、1977年ドイツ、タルムシュタットに「建築都市設計同人AG5」設立。その後1980年に帰国し、東京に「岩村アトリエ」設立。1998年武蔵工業大学環境情報学部教授。同大学院教授等を経て、2011年東京都市大学都市生活学部教授に就任(2014年3月まで)。現在、東京都市大学名誉教授、(株)岩村アトリエ代表取締役、香港珠海学院大学院客員教授、FJIA、UIA SDGs 常置委員会委員。

15:50~16:40 「環境建築・実現に向けての課題」

講師: 佐々木 真人 氏(㈱日本設計環境・設備設計群副群長)

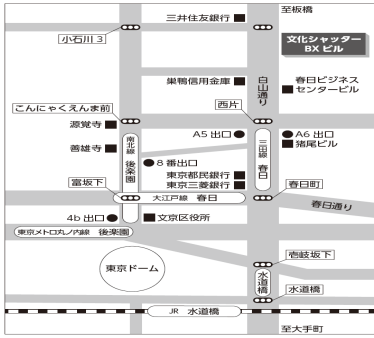


1997年名古屋大学大学院修了。同年㈱日本設計入社。
 虎ノ門ヒルズ(公益社団法人空気調和・衛生工学会 技術賞)、JPタワー名古屋など超高層オフィスビルをはじめ、関東学院大学建築・環境棟(5号館)(JIA公益社団法人日本建築家協会 第17回環境建築賞優秀賞ほか)、マブチモーター本社棟(一般財団法人建築環境・省エネルギー機構 第2回サステナブル建築賞国土交通大臣賞ほか)、日産先進技術開発センター(第3回サステナブル建築賞国土交通大臣賞ほか)等多くの環境建築の環境設備設計担当をつとめ、その普及に精力的に取り組んでいる。

16:40~16:50 閉会の辞

17:00~ 交流会

会場のご案内



「公共建築月間・公共建築の日」

行政、教育文化、福祉等様々な分野に係わる各種の公共建築は、地域の人々の生活に密接な係わりを持ち、地域の活性化、生活・文化水準の向上、街並み・景観の形成等を図るうえで重要な役割を果たしています。また、近年、地域との連携を図りながら、公共建築の整備や運営のあり方を考えるべきという機運が高まっています。このような状況を踏まえ、「公共建築の日」及び「公共建築月間」を創設いたしました。関係団体、地方公共団体、関係省庁等が幅広く協力しつつ、また広く一般の方々にも関心を持っていただきながら、より一層、国民生活に密着したより良い公共建築を目指していきたいと考えています。

問合せ先・申込先

FAX
03 - 3523 - 1826

一般社団法人公共建築協会 総務部講演会担当
〒104 - 0033 中央区新川 1-24-8 東熱新川ビル内
Tel 03 - 3523 - 0381 (代)

講演会参加申込

- **WEBでの申込み** 以下のURLよりお申し込みください。
https://www.pbaweb.jp/seminar/events/r01_pbday/
(注) 受講票は発行しませんので、WEBの申込書をプリントアウトしてご持参ください。
- **FAXでの申込み** 以下の記入欄に必要事項をご記入の上、お申し込みください。
(一社) 公共建築協会総務部講演会担当 あて

申込者氏名		電話番号	
勤務先		FAX番号	
所在地	〒 ー		
参加者氏名	フリガナ	フリガナ	
	フリガナ	フリガナ	
	フリガナ	フリガナ	

(注) 受講票は発行しませんので、当日この参加申込書(又は写し)をご持参ください。

※講演会終了後、会場前ホワイエにて講師を囲んで交流会(参加無料)を開催します。

【後援】 国土交通省 文部科学省 法務省 全国知事会 全国市長会 全国町村会 (一社) 日本建築学会
(公社) 日本建築家協会 (公社) 日本建築士会連合会 (一社) 日本建築士事務所協会連合会
(一社) 日本建設業連合会 (一社) 全国建設業協会 (一社) 日本電設工業協会
(一社) 日本空調衛生工事業協会 (公社) 空気調和・衛生工学会 (一社) 電気設備学会
(一社) 日本設備設計事務所協会連合会 (一社) 建築設備技術者協会 (一社) 建設電気技術協会
日本経済新聞社 日刊建設工業新聞社 日刊建設通信新聞社 日刊建設産業新聞社 日刊木材新聞社

【特別協力】 文化シャッター(株)

公共建築の日記念講演会